



(社協マーク)

社協だより



みしゃモン

2026年度 社協会員募集



美咲町社会福祉協議会は、一人ひとりを尊重し、個性を活かし、共に生きていくことを大切にした共生の地域づくりや地域での自主的な福祉活動や福祉事業等を推進するために、住民の皆さまをはじめボランティア活動を行っている団体の方々に「社協会員」になっていただき、継続的に「社協会費」を頂戴し、それを貴重な活動財源として充てています。

会員になっていただくことが、共生の地域づくりのパートナーであり、地域福祉を支えることにも繋がっています。社会福祉協議会が目指す「誰もが、安心して暮らせる支えあいの地域づくり」にご協力ください。

会費の区分

- 普通会员 一口 1,000円から (個人、世帯等)
- 特別会員 一口 3,000円から (自治会、ふれあいサロン、ボランティア団体等)
- 法人会員 一口 5,000円から (企業・施設等)



会費の用途

ふれあいサロン活動の推進・小地域ケア会議の推進・ボランティア活動の推進・障がい者支援の推進・子育て支援の推進・生活困窮者支援などの事業・活動に使わせていただいています。

会員申し込み

- 社協窓口への直接申し込み
- ふれあいサロン、自治会活動等に社協職員が参加時に申し込み
- 郵便振替での申し込み

〈郵便振替口座〉 01370-3-102387

社会福祉法人 美咲町社会福祉協議会

* 振替用紙の通信欄に、「社協会員会費」と明記してください。



今月号のおもな内容

- 令和8年度事業計画・予算について
- 令和8年度職員配置について



ホームページ



Instagram



Facebook

発行：社会福祉法人 美咲町社会福祉協議会

〒709-3717 岡山県久米郡美咲町原田3100-1 TEL.0868-66-7221 FAX.0868-66-7133

Email : m-syakyō-h@cyerry.net ホームページ : <https://misakicho-shakyo.jp/>

令和6年6月3日(月)より社会福祉協議会の事務所が、美咲町多世代交流拠点「みさキラリ」生涯学習センター1階(原田3100-1)に移転いたしました。

この広報誌は、社会福祉協議会が共同募金の配分を受け、発行しています。

令和8年度 事業計画

1. 基本理念

すべての地域住民が、住み慣れた地域で、安心して暮らせるようお互いが支えあっていく地域社会を築く

2. 基本方針

- ① 公的な福祉サービスと住民参加の福祉活動との連携による地域福祉の推進
- ② 住民参加・協働による福祉社会の推進
- ③ 地域における利用者本位の福祉サービスの推進
- ④ 地域に根ざした総合的な支援体制の推進
- ⑤ 福祉課題の把握と新たな福祉活動・事業への取り組み

3. 行動指針

- 1) 理念・目標を共有し、事業運営に努めます
- 2) 法令を遵守し、社会的規律に則り行動します
- 3) 自らを律し、責任感を持ち、自ら考え行動します
- 4) 職員として、常に心地よい言動に努めます



I. 年度方針

コロナ禍を経て、地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、地域の生活問題・課題は、多様化、複雑化、複合化しています。そして、特に深刻なのが、介護・孤立死・ひきこもり・子(孤)育て・ダブルケアなどによって社会とのつながりが薄れ、地域から孤立していく「社会的孤立の問題」です。ひとつの制度やサービスで支援しきれない、いわゆる「制度の狭間」の問題が出現しているのが現代の生活課題の特徴です。

こうした中、このような人々が、様々な地域生活問題を抱えながらも、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていける「地域共生社会」の実現に向けた取り組みが必要です。そのためには、昨年度から美咲町が実施する「重層的支援体制整備事業」と連携・協働し、地域住民と共に従来の福祉、医療、保健、介護分野の機関・団体との連携にとどまらず、雇用・就労、司法、住宅、交通、産業、教育、文化・芸術、スポーツ、まちづくり等の多分野とも連携・協働・協創しながら、より一層地域福祉の推進に努めます。

また、「第3期美咲町地域福祉活動計画」に基づく地域福祉活動の成果と課題をふりかえり、本会役職員が一致団結し、活動・事業を推進します。

誰ひとり取り残さない地域を目指すために「住み慣れた地域における普通の暮らしの幸せづくり」"⑤つうの④らしの③あわせ"を実現していけるよう日々前進していきます。

II. 事業実施計画

【1】法人運営事業

地域福祉を推進する組織として、組織体制の充実・強化を図り、福祉活動・事業の質の向上を目指すとともに、高い専門性を持った人材の確保・育成に取り組みます。

また、組織内外の連携強化、各活動・事業の充実、評価、広報活動、福祉意識の醸成・啓発活動、共同募金運動の推進等に取り組みます。

- ① 組織体制の充実・強化
- ② 組織内外の連携強化
- ③ 事業評価の実施
- ④ 災害時等に備える体制づくり
- ⑤ 広報・啓発活動の充実とその他社協事業の取り組み
- ⑥ 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動の推進

【2】地域福祉推進事業・包括的支援事業

1. 地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進

すべての人がお互いを認めあい、支えあい、孤立することなく、その人らしい生活を送ることができる「地域共生社会」の実現を目指します。

- ① 美咲町版地域包括ケアシステム構築の推進
- ② 重層的支援体制整備事業との連携・協働

2. 見守り支えあう地域福祉のネットワークづくり

普段からの顔の見える関係をつくり、孤立することなく住民相互のネットワークを住民と協働して進めていきます。

- ① ふれあいサロン活動の推進
- ② 小地域ケア会議の推進
- ③ 生活支援体制整備事業の推進

3. “つながる”身近な地域での居場所づくり

誰もが参加でき、自分らしく生き生きと過ごせる居場所づくりを住民と協働して進めていきます。

- ① 地域の居場所の創出
- ② 障がい児・者への支援活動の推進
- ③ 子ども・子育て世代への支援活動の推進
- ④ 高齢者への支援活動の推進
- ⑤ 当事者組織団体の支援活動の推進

4. “みんなが担い手に”地域の福祉活動を支える多様な担い手づくり

学びあい、体験し、他人を思いやる心を育み、自分にできるボランティア活動に積極的に取り組めるよう、様々な事業を展開していきます。

- ① ボランティアセンター機能の充実
- ② 分野、対象別のボランティア養成・人材育成
- ③ 地域・学校における福祉共育の推進

5. 誰もが安心して相談できる仕組みづくり

誰もが地域で生き生きと暮らしていけるよう、相談体制や生活支援活動を充実させていきます。

- ① 本人の意思に添った権利擁護支援の推進
- ② 生活困窮者への支援の推進
- ③ 相談支援体制の推進

6. 地域包括支援センター事業の推進

- ① 地域包括支援センター運営協議会の開催
- ② 総合相談支援事業の実施
- ③ 権利擁護事業の実施
- ④ 第1号介護予防支援事業の実施
- ⑤ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業
- ⑥ 認知症総合支援事業（行政主体）の推進

【3】介護保険事業

誰もが住み慣れた地域でその人らしく、安心して生活ができるよう、地域の皆さんとつながりをつくり、交流できる機会を創ります。

1. 介護保険事業の推進

- ① 通所介護事業（デイサービス）
- ② 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）
- ③ 居宅介護支援事業（ケアマネジメント）
- ④ 地域密着型特別養護老人ホームあさひが丘

2. 地域と介護保険事業所が共に地域福祉活動を推進します。

- ① 地域に開かれた介護保険事業所へ
- ② 地域に根差した施設運営の推進

令和8年度予算の状況は次のとおりです。

単位：千円

勘定科目		前年度予算	本年度予算	増減	
事業活動による収支	収入	会費収入	675	675	
		寄附金収入	3,000	3,000	
		経常経費補助金収入	24,842	24,656	△ 186
		受託金収入	96,347	104,763	8,416
		貸付事業収入	400	400	
		事業収入	1,059	1,335	276
		助成金収入	50	5,757	5,707
		介護保険事業収入	400,391	356,945	△ 43,446
		障害福祉サービス等事業収入	1,681	1,801	120
		受取利息配当金収入	1,086	1,528	442
		その他の収入	104	1,116	1,012
	事業活動収入計(1)	529,635	501,976	△ 27,659	
	支出	人件費支出	387,394	376,060	△ 11,334
		事業費支出	103,809	82,170	△ 21,639
		事務費支出	32,780	32,258	△ 522
		貸付事業支出	390	390	
		共同募金配分金事業費	3,580	3,400	△ 180
		助成金支出	6,133	6,126	△ 7
		負担金支出	50	50	
その他の支出			58	58	
事業活動支出計(2)	534,136	500,512	△ 33,624		
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	△ 4,501	1,464	5,965		
施設設備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)			
		固定資産取得支出	607	9,300	8,693
	支出	施設整備等支出計(5)	607	9,300	8,693
		施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	△ 607	△ 9,300	△ 8,693
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入		4,867	4,867
		拠点区分間繰入金収入	7,391	5,569	△ 1,822
		その他の活動収入計(7)	7,391	10,436	3,045
	支出	積立資産支出	3,895	3,808	△ 87
		拠点区分間繰入金支出	7,391	5,569	△ 1,822
		その他の活動支出計(8)	11,286	9,377	△ 1,909
		その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	△ 3,895	1,059	4,954
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	△ 9,003	△ 6,777	2,226		
前期末支払資金残高(12)	235,759	252,796	17,037		
当期末支払資金残高(11) + (12)	226,756	246,019	19,263		

令和8年度 美咲町社会福祉協議会 人事異動

昇格

井上 恵理
(総務課 主任)

人事異動

【常勤職員】

藤田 友敬
(柵原通所↓旭通所)

鳥取 智美
(中央訪問↓特養)

草地 美和
(中央通所↓中央訪問)

垂井 萌香
(地域包括支援センター
↓地域福祉課)

【非常勤職員】

筒塩 夕子
(旭通所↓中央通所)

鈴鹿 訓子
(柵原通所↓中央通所)

田村 光栄
(中央通所↓特養)

芦田 寿万子
(柵原通所↓旭通所)

新規採用

【常勤職員】

杉本 剛久
(地域包括支援センター)

高橋 沙希
(総務課)

鹽津 藍子
(地域包括支援センター)

定年退職

片山 史恵
(柵原通所)

中島 悦子
(特養)

退職

【常勤職員】

影山 真太郎
(地域包括支援センター)

岡本 祐依
(地域福祉課)

【非常勤職員】

小倉 與一
(旭通所)

成田 和榮
(特養)

寶多 一磨
(特養)

梶尾 恵美
(柵原通所)

赤堀 冬美
(柵原通所)

川上 美香
(柵原通所)

佐々木 敏恵
(柵原通所)

秦 二美子
(柵原通所)

阿部 稔
(柵原通所)

職員配置をお知らせします。

美咲町社会福祉協議会

法人本部

事務局長 中村 仁美

地域福祉センター (生涯学習センター内)

住所：原田3100-1

センター長 小林 奈緒

総務課

☎0868-66-7221

総務課長 中村 仁美

主任 井上 恵理

植月 綾子

★ 高橋 沙希

地域福祉課

地域福祉／ボランティアセンター

☎0868-66-7223

課長 小林 奈緒

安藤 光

福田 美波

河原 典香

金高 未歩

垂井 萌香

中塚 節子

磯山 稔 Ⓢ

地域包括支援センター

☎0868-66-1119

センター長 村上 伸二(行政より派遣)

センター長代理

菊井真奈美

河本 育子

★ 金塚 絢香

★ 杉本 剛久

★ 鹽津 藍子

榎岡 麻由(行政より派遣)

永井 利奈(行政より派遣)

ヘルパーさん募集！！
ご興味がある方は総務課へ
ご連絡ください。



中央地区福祉センター

住所：原田3108-10

センター長 加原 伸恵

通所介護事業所

(デイサービス)

美咲町中央ふれあいセンター

☎0868-66-2940

管理者 加原 伸恵

主任 兒玉美沙都

内田 香奈

黒田 美恵

石原 恵美

藤井 法子

古井 里奈

田村紗弥香

寒竹 明美 Ⓢ

鈴鹿 訓子 Ⓢ

塚本 由香 Ⓢ

筒塩 夕子 Ⓢ

岩本 瑞穂 Ⓢ

藤原 竜也 Ⓢ

下山 聖子 Ⓢ

加山 和美 Ⓢ

居宅介護支援事業所

(ケアマネジメント)

美咲町中央居宅介護支援事業所

☎0868-66-0555

管理者 岡田 淑子

主任 松本 和美

主任 中村 幸子

森下 利香

森上千恵子

岸本 恵美

訪問介護事業所

(ホームヘルプサービス)

ヘルパーステーション美咲

☎0868-66-3030

管理者 鈴鹿美紀恵

草地 美和

岩佐 弘子 Ⓢ

長尾 雅子 Ⓢ

大倉 茂子 Ⓢ

福井 京子 Ⓢ

土居 裕美 Ⓢ

関本 知子 Ⓢ

小林 春果 Ⓢ

旭地区福祉センター

住所：東垺和190

センター長 山本 桂子

通所介護事業所

(デイサービス)

美咲町福祉の里あさひが丘

☎0867-27-2203

管理者 寶多 友加
 管理者代理 藤田 友敬
 主任 金山まさ子

- 里見 香織
- 門嶋由紀美
- 田淵 理恵
- 黒瀬 正美
- 松岡枝里子
- 杉山 莉緒
- 武村 亜弥
- 芦田寿万子
- 宮尾 明広
- 石原 一政



地域密着型介護老人福祉施設

特別養護老人ホーム

あさひが丘

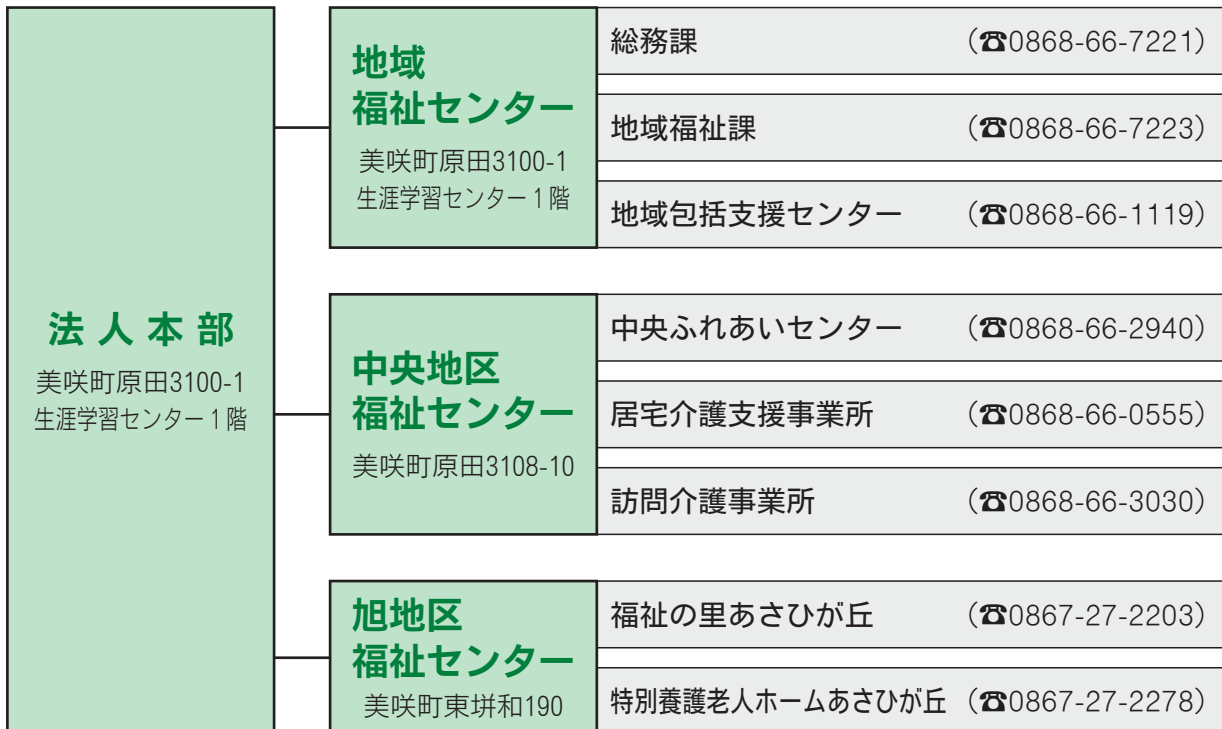
☎0867-27-2278

施設長 山本 桂子
 主幹 草地 一志

- 保田 圭介
- 森里 将史
- 富永 輝子
- 鈴木 勇太
- 山崎 由美
- 高橋 知大
- 鳥取 智美
- 堀田 猛史
- 山田 泰成
- 大西 学
- 矢木 美和
- 藤井美奈子
- 中島 悦子
- 杉 季子
- 氏平須恵子
- 柴田まゆみ
- 磯山亜紀子
- 森本 敏子
- 田村 光栄
- 松岡由加理
- 佐藤 利秀
- 成田 典子

(★新規採用者)
 (Ⓢは非常勤職員)

組織体制図



「ご寄附のお礼」



次のとおり、社会福祉協議会にご寄附をいただきました。
ありがとうございます。

(令和8年2月21日)

令和8年3月20日受付分)

香典返し

《小瀬》 牛房 一也様

(故 文子様)

《藤田上》 杉山 千代子様

(故 英雄様)

《上口》 山崎 明文様

(故 かつえ様)

篤志寄附

みしゃモンカレッジ文部科学大臣表彰受賞のお祝いとして
《原田》 有限会社有機商事様
匿名希望 3名様

あったか心バンクにて

「ご寄附をいただきました。」

(令和8年2月21日)

令和8年3月20日受付分)

「ご寄附いただいた方」

安井 達也 様

「ご寄附いただいたもの」

お米

ありがとうございました。
「ご寄附いただいたものは必要な方へお届けさせていただきました。」



ありがとう♡

皆さまからいただいたご寄附は、寄付目的に応じて、
●地域福祉活動（ふれあいサロン活動 支援・子育て支援・障がい者支援等）
●特養・通所・訪問 などの事業に活用させていただいています。また、ご寄附いただいた書き損じハガキ等は、郵便局にて新しいハガキや切手に交換し、各種事業のための郵券料として活用させていただいています。皆さまからの善意によって、社協の事業や活動が成り立っております。誠にありがとうございます。

チョッと山柳・短歌コーナー

- あいあれば 楽しくすごす一日を
一生かけてすごせるようだ (あきこ)
- いつかくる 思い出おおく 語る町 (やすこ)
- 春の色 紅梅白梅桃色と
その下に咲く 菜の花黄色 (浦上珠江)
- もうッ！なんでっ 散歩と徘徊 まちがわれ (はーじ)
- 春風に まだ敏感な 恋どころ (藤原清美)

松尾設備工業 株式会社

電気・水道・空調設備工事
バリアフリー・リフォーム工事
福祉用具 レンタル・販売



〒708-1533
岡山県久米郡美咲町久木236-1
TEL (0868)-62-0053



楽しい旅のお手伝い

美咲観光バス

美咲タクシー

美咲町黄福タクシー事業者

岡山県知事登録 旅行業 第3-386号

☎0868-66-7718

〒709-3703 岡山県久米郡美咲町打穴中1030-1 ☎0868-66-2468(代) FAX.0868-66-2511

「日常生活自立支援事業」をご存じですか？

通称：日援(にちえん)



福祉サービスを利用したいけど、
手続きの仕方がわからない…
誰かに相談したいなあ…



通帳や印鑑をどこかになくし
そうで不安…！
誰か預かってくれんじやろうか？



こんなとき…

日援では、認知症や障がいなどがあり物事を決めるのに不安がある方の相談を受けながら、
①福祉サービスの手続き、②お金の出し入れ、③大切な書類の預かりのお手伝いを行うこと
でご本人らしい生活を地域で支えます。

誰が手伝ってくれるの？

社会福祉協議会の専門員と地域住民である生活支援員がお手伝いをしています。

生活支援員さんの声を聞いてみよう！



生活支援員 マルヤマさん

今は、サービスを利用しながら一人暮らしをされている認知症高齢者の方などを支援しています。お金の出し入れのお手伝いは緊張しますが、ご本人が安心した生活が送れるお手伝いができる事に誇りを持っています。

地域の方と接することで、少しでも人のお役に立てるかもしれないという想いで生活支援員を引き受けました。利用者さんが地域で安心して生活できるよう少しでもお手伝いできればと思います。



生活支援員 オオクラさん

生活支援員さん募集中 私たちと一緒に活躍しませんか？「やってみたい！」という声をお待ちしております！

日援のご利用、生活支援員についてのご相談・お問い合わせは…

美咲町社会福祉協議会 地域福祉課 (美咲町原田3100-1) ☎0868-66-7223



令和7年度 第2回地域ケア会議を開催しました！

地域ケア 会議って？

自治会単位で話し合う「小地域ケア会議」では解決できなかった困りごとや課題を旧町単位で話し合っていく会議です。

また、他地域での取り組みを共有し、自分たちの地域での活動に活かしていきます。

2月に3日間、中央地域・柵原地域・旭地域で地域ケア会議を開催し、自治会長・民生委員児童委員・小地域ケア会議構成員・ケアマネジャー・行政職員等、計101名の方が参加してくださいました。

今回の地域ケア会議は、「必要な情報を地域に広く発信するための方法」をテーマにグループワークを行いました。各地域での情報伝達方法について共有し、今後自分たちの地域でどのように取り組みができるのか、話し合いを行いました。※この会議で話し合った「情報」とは、自治会長、民生委員児童委員、社協や行政等がお伝えする情報(お知らせ)のことです。



参加者の皆さんからは、「顔の見える関係をつくり、重要な情報は対面で伝えていきたい」「ページング放送やグループLINEを活用したい」等の感想をいただきました。今回の地域ケア会議で、日頃から顔の見える関係作りの重要さや、地域での新たな取り組みを考えるきっかけになったと思います。今後それぞれ地域に合った活動が行えるよう、地域の皆さんと一緒に考えていきます。